

勢田川流域等浸水対策実行計画の 今後の取り組みについて



勢田川流域等浸水対策
緊急プロジェクト

勢田川流域等浸水対策協議会
令和3年4月26日

1) 伊勢市

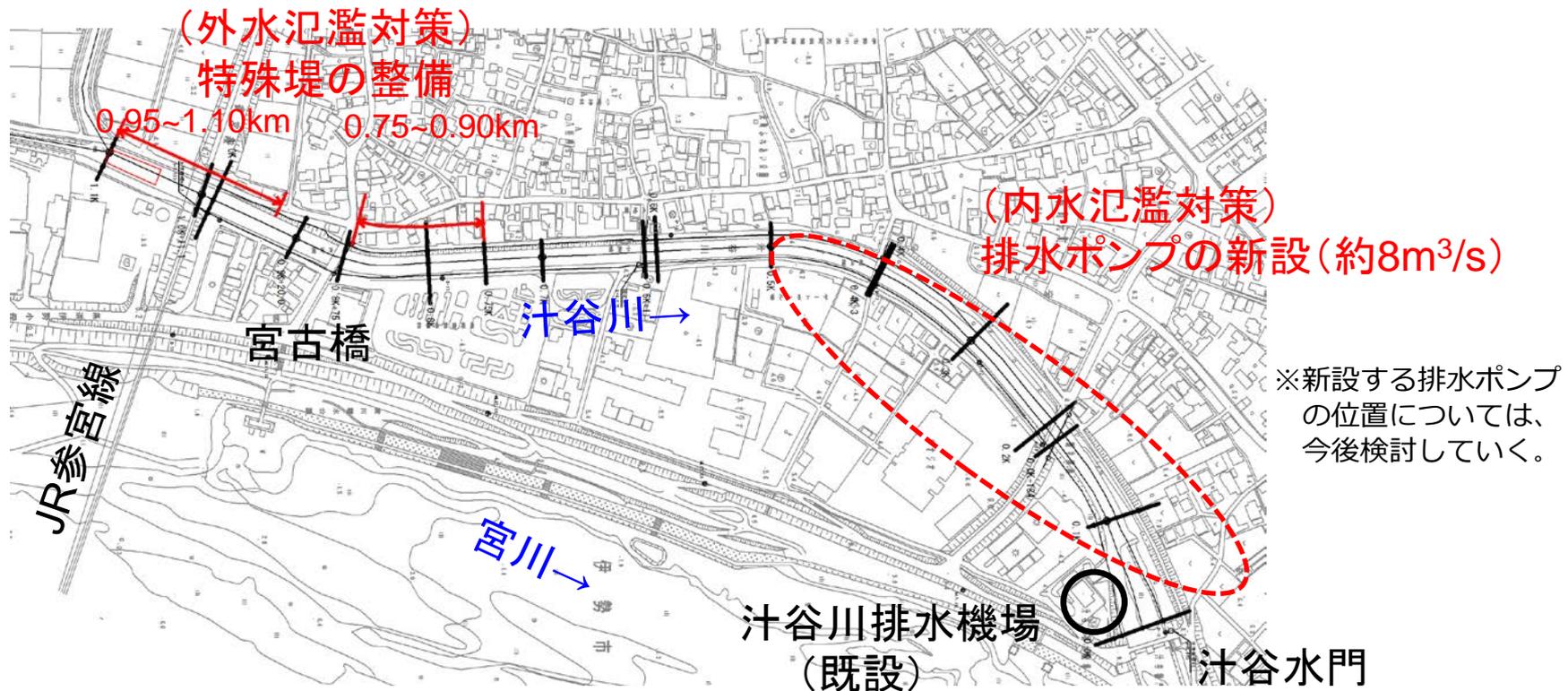
2) 三重県

■今後の取組みについて（三重県）



○ハード対策（汁谷川 河川整備）

- 河川整備計画の策定 ⇒ 令和2年3月に策定
- 勢田川流域等浸水対策実行計画の対策メニューに汁谷川の整備を追加 ⇒ 令和2年8月に追加（第6回協議会）
- 【短期計画】特殊堤の整備（外水氾濫対策）⇒ 令和3年度工事着手予定
- 【中長期計画】排水ポンプの新設（内水氾濫対策）⇒ 特殊堤整備後検討

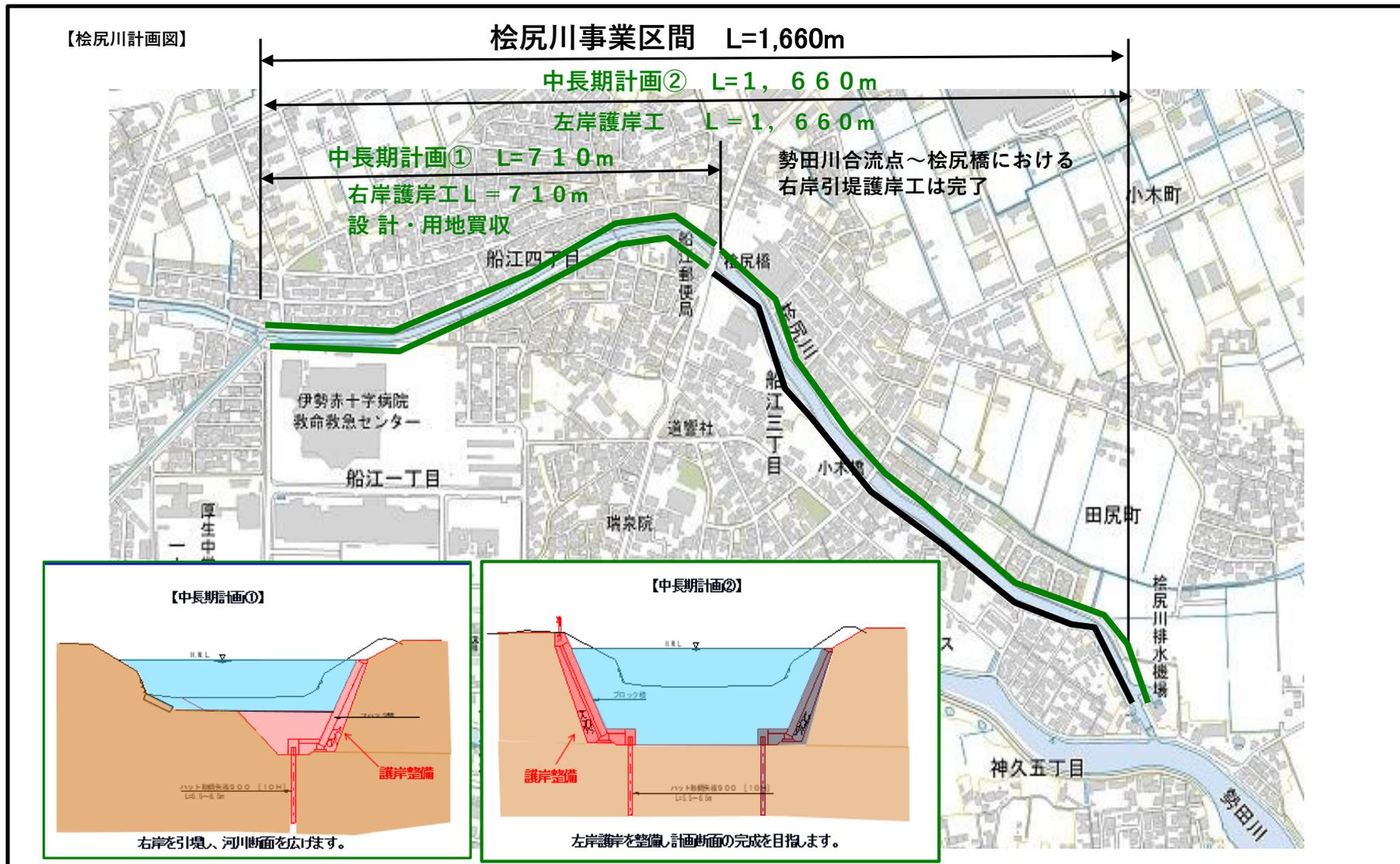


■今後の取組みについて（三重県）



○ハード対策（桧尻川 河川整備）

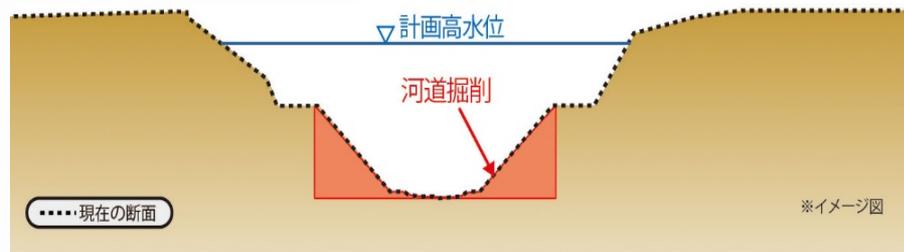
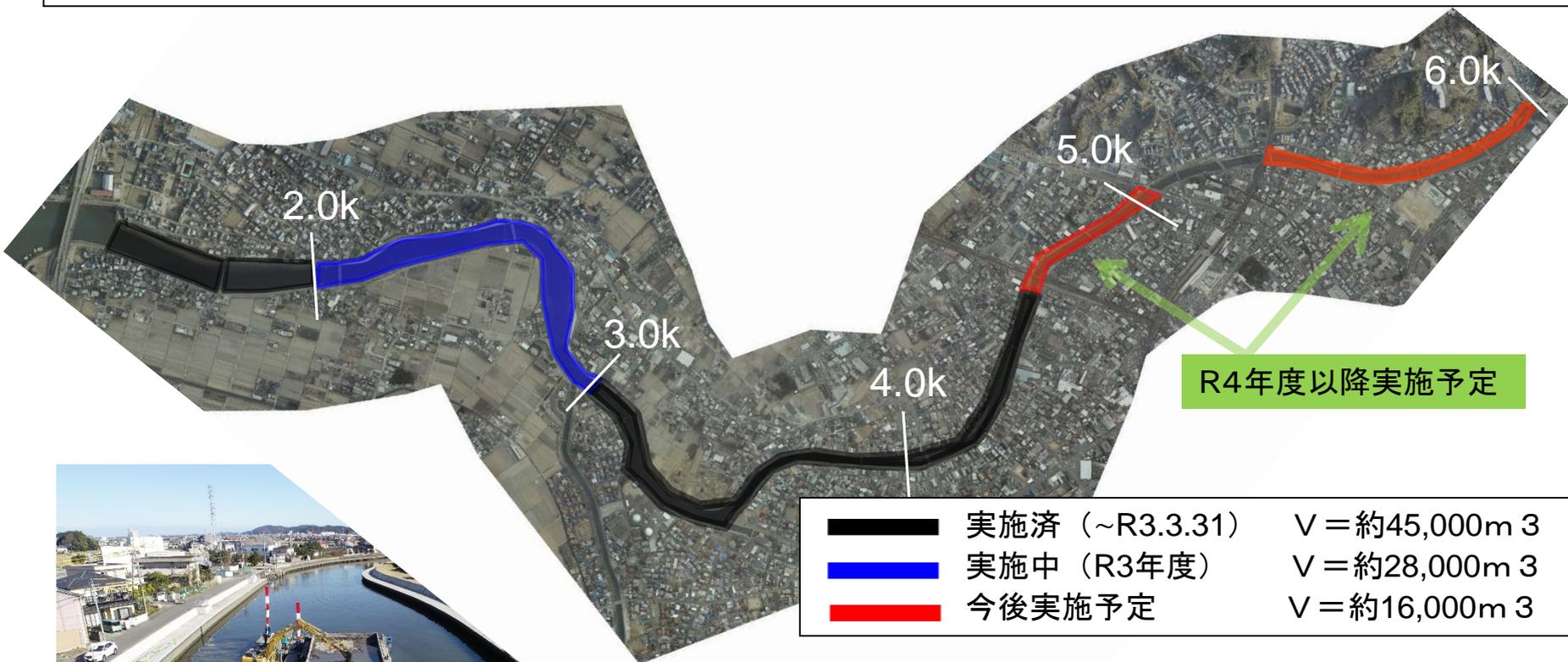
- 河道断面を増やすための河川整備を実施



3) 国土交通省 三重河川国道事務所

河道掘削【国：勢田川】

- ▶ 洪水時の勢田川の水位を下げるため、河道断面を増やすための掘削を引き続き実施します。
- ▶ 今後、約16,000m³の河川掘削土が残土として発生します。引き続き、残土受け入れ先の調整を進めます。



桧尻川排水機場ポンプ増強【国：桧尻川】

- 伊勢市が行う下水道整備、三重県が行う桧尻川(県管理区間)の河川整備と事業調整を図り、各事業の進捗状況を把握しながら、新桧尻川樋門及び、新桧尻川排水機場の整備を進めます。



本システムは、洪水時等の水防活動・防災業務及び、住民の早期の避難行動を支援し、あらゆる関係者による**防災・減災を推進するための情報共有システム**である。

◆ 今後の予定

- 令和3年度も現場実証を継続実施（伊勢市内33箇所）
- 出水時の樋管等の閉鎖状況を把握するため、勢田川(神久16号樋管、岩渕1号樋管)の2か所に、開閉検知センサを設置
- 令和3年度の出水期においては、システムの利用者を消防団や河川管理者(巡視者)などに拡大して現場実証を行い、あらゆる関係者が情報把握や共有できるシステムの検討・構築を実施